

# 挑戦

大宮小&済美小&大宮中 夢のタスキを9年間つなぎます！

## なでしこ

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより

平成 30 年 5 月 17 日 第 2 号(18-2)

発行責任者：校長 関田 誠

『なでしこの 色鮮やかに 明るく強く 優しい心で 毎日挑戦』

### 5/7（月）校長朝会講話 『自分の人生のハンドルを握るには？』の話 ～優先順位をつけて行動しよう！～

ここにコーヒーのコップが2つあります。左側は小石を先に、残りの空間にボールを入れます。2個入りでしたね。右側は先にボールを入れます。5個入りでしたね。次に小石を隙間に滑り込ませます。さて、この2つのコップは何を表しているかな？

実はコップは皆さんの『一日単位の人生』です。一日は全ての人に平等に 24 時間。GW 中、大活躍の卓球の張本選手、伊藤美誠選手、メジャー大谷選手、e-girls のメンバーにだけ 25 時間ということはありません。では違うのは何か？ひとつには、彼らは確実に、一日にやるべきことに『優先順位』、つまり順番を付けています。これは例えば、自分というクルマのハンドルを自分で握っている『自走感覚』です。



中学生の皆さんが外せないことは、学校で過ごす充実した 8～10 時間。次に健康維持。しっかり睡眠。よく食べる。入浴、歯磨き、トイレタイム合計 8～10 時間。ここまでは全員マスト（必須）な時間。残りは 4～6 時間。ここは個人の選択の連続です。例えば、学校の授業を補強する家庭学習の時間。家族や友達との絆を深める時間。塾や習い事やクラブチームの時間。更に生活を豊かにする趣味の時間。加えて TV や映画を観たり音楽を聴く娯楽の時間。こうしてみると、24 時間の限られた時間に、多くの事をギュウギュウ詰め込まなければいけません。だから大切なのが『優先順位』。先の見通しなく、とりあえず楽しいから何となく流れる時間、例えば、どうでもいい TV 番組をダラダラ見る。趣味のゲームや友達と LINE にハマる時間はどうですか？恐らく『今日やるべきこと』が弾かれます。だからといって、無理に睡眠を削れば体調が不安定になり、全てがうまく回らなくなります。左側のコップのように、24 時間を優先順位の低い小石で先に埋めてしまうと、大切な事が入らない。結果、夢や目標に向かって『挑戦』どころではなくなります。

大宮中生のみなさんは、右側のコップのように見通しを立てて計画的に過ごしてほしい。家庭学習を充実させる道具として『大宮中の生活の記録・連絡帳』があります。『家庭学習の予定と実施内容』の欄はどんな状態ですか？ぜひ『計画⇒実施結果⇒家庭学習時間の記録』を積み重ねましょう。平日の家庭学習は『学年+1 時間程度が理想のマラソンレース』。1 年生は新たな取り組み、2・3 年生は活用できている人は継続、この欄を <sup>あなた</sup> 侮っていた人は、今日から見直してください。『小石で一杯の毎日の人生』と『大切なボールをきちんと詰めた毎日の人生』。それぞれの先に何が待っているか、賢い皆さんなら分かるはずです。😊

# 授業紹介

## 5/7 (月) 3B 国語の先生

GW明けの漢字小テストから開始。悦楽、怠惰、拘束、映える、整頓、頒布…。普段PCの漢字変換に慣れた大人の頭には、意外に難しい。よく勉強していて、多くの生徒はスラスラと書いています。その後、辞書を出して、間違えやすい漢字「痛恨」「魂胆」に触れます。恨を根は×。胆を担は×。先生がよく通る声で、授業が流れるように進みます。次に、教科書の『握手』という小説が題材です。まず隣とペアで大きな声で朗読し合い



ます。堂々とよく声が出る3Bの生徒たちです。

さらに『ルロイ修道士はどういう人物か?』を考えます。**七場面**：ルロイ修道士の「困難は分割せよ」という言葉に、人生への深い洞察と最後の遺言に子どもたちへの愛情を感じ取らせます。**八場面**：修道士にとって、楽しかったこと、悲しかったことを表す言葉を、順境と逆境をキーワードに『一般化』して考えさせます。『逆境の連鎖』という難しい言葉が、生徒の発言から出てきました。「ルロイ修道士の人生の中心は子供にあるんだね」という先生のまとめで、あっという間の50分でした。

## 5/7 (月) 1B 美術の先生

美術室での授業です。初めて入りましたが、教室がよく整っています。一年生はデッサンの基本中の基本、鉛筆を上手に使

えるようになるために『グレースケール作り』の2回目です。

導入で先生が実際に作業する



手元を演示して、8つの塗り部屋分け、ハッチング（縦、縦＋横、縦＋横＋斜め線で濃さを調整する）の説明をしました。鉛筆一本で8段階の濃淡を作るのはとても難しそうです。給食を食べて、昼休み後で眠くなる時間にも関わらず(?)、皆熱心に鉛筆を動かしていました。教室の壁面には、2年生の去年の作品「影の自画像」、1年生の「絵文字」が展示されていました。学年が進むにつれて、複雑で奥の深い表現力が身に付いていくのが分かりました。

## 5/9 (水) 2A 国語の先生

教科書『見えないだけ』の詩が題材です。導入はノートに学習プリントを貼る方法を指示します。2人ほど私語が止まらない生徒がいたのでどうなるかと思ったら、次に漢字ワークに取り組み出して、ピタリと静かになりました。全員熱心におさら



いしています。

詩の第一連で『「見えないだけ」で「確かに在るもの」を詩から抜き出そう』と板書されています。ペアで「確かにあるもの」を話し合い、全体で挙手しながら発言していきます。第一連で五つ書かれている言葉を分

類しました。

第二連は「あんなに確かにあるものが今はまだ見えないだけ」という二行です。先生が、以前「おれはかまきり」の作者、詩人の工藤直子さんの講演を聞いた時に、「詩はどう受け止めるかはその人次第、自由にどうぞ」という話を聴いて感銘を受けたというお話をされて、『第二連の表現に作者が込めた思いとは?』を考えていきます。生徒は作者の思いを想像して発表していました。

## 5/9 (水) 2B 英語の先生

英語教室で12人の少人数授業です。男女2人ずつ机をつけています。最初に教卓で一人が英語のスピーチをします。今日の担当生徒のようです。その後、英語で質問をして、それに対して答えるワークでした。照れもあるようですが、まだ堂々とお互いに話すところまでは到達していません。次に2人組で文法活用プリントを声に出して読み合った後、前回の小テストを返却して、間違えやすい所を指摘します。進行形の作り方 be 動詞＋～ing、主語によって be 動詞を変える。その後、基本文を疑問文、否定文、進行形に変えて書く小テストを行いました。

電子黒板で、教科書を拡大表示して、全員で読みます。全員の声が聞きたかったのですが、声が出ていない人もいたのは残念でした。語学学習は声に出して読み話すのが基本です。次回は、大きな声で読み、話す姿を見たいと思いました。

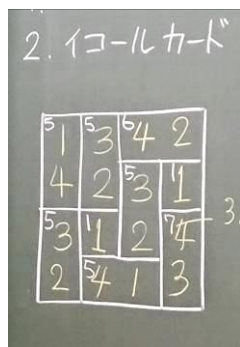




今日は新たに、You are happy. You look happy.の違いを学びました。一般動詞の三単現のsを付けるか付けないか迷っている人がいました。先生が Your book looks difficult.が何故sをつけるのか確認しました。その後ペアでスキット。How do I look now? You look tired.等と会話練習しました。読む、書く、聞く、話すがバランスよく入った授業でした。

#### 5/10 (木) ①C組の先生

数学の授業です。先生のクラスは3人です。まず今日の授業の内容を伝えます。1ウォーミングアップ 2イコールカード。目標は「きれいに」「たたく」「すばやく」挑戦します。三桁の引き算を10問挑戦しました。次に数理クイズです。マスに1～4の数字をひとつずつ入れる。どの列にも1～4の数字が入ります。太数字は太線のブロックの数の和です。これを読み解いて挑戦していました。最後にイコールカードをやりました。慣れていないと難しい。生徒たちはよく粘っていました。



#### 5/10 (木) 理科1Aの先生

「観察プリント①」を使用して、ルーペの使い方、観察のしかたの基礎を学びます。実物投影機で電子黒板にプリントを拡大表示しています。授業の冒頭、生徒の私語があちこちであります。フレンドシップスクールの時と同じ悪い癖が治っていないようです。さっそく先生から、私語や手遊びについて注意を受

けます。学級全体で早く自覚しないと、学習に良い影響がありません。早く気付いてください。今日は、ルーペの使い方を学びました。レンズが小さい理由を考えました。先生が「これはテストに出ます」と伝



えますが、一年生はまだ反応が鈍いです。おや？一人の女子が、付箋を貼って、「テストに出る！」と記入していました。流石です。次は「顕微鏡の使い方」です。ノートにプリントを貼ります。先生が、「いずれノートチェックをします。私がチェックするのは、プリントの( )に正しい言葉が記入されているかどうかです」と押さえます。教科書を見ながら、顕微鏡の機能を記入していきます。記入を確認後、デジタル教科書の顕微鏡の使い方の動画を見ながら、時々先生が止めて、補足説明を入れました。鏡筒上下式、ステージ上下式の顕微鏡の実物を触って、位置の名前と機能を確認して終



わりました。

#### 5/11 (金) 数学2Aの先生

『式の計算』です。冒頭で授

業の目的、課題を黒板に提示します。単項式の乗法、除法の計算について学習します。先生は一年目ですが、授業の中で生徒たちに浮かぶ質問や疑問に、ひとつずつ丁寧に対応しています。2年生になると、文字が2つ以上になってきます。除法(割り算の形)では、逆数にしてかけたり、その時の文字は分子、分母のどちらに置くか等慣れが必要です。除法を乗法の形になおすために、分数の形が計算に普通に出てくるので、分数アレルギーを解決しなければなりません。でもこれを乗り越えたら、数学が楽しくなります。2年生のみなさん頑張ってください。

#### 5/16 (水) 英語3Aの先生

冒頭、Greetingsから。生徒が前で独り時間の挨拶の後、ブータンの紹介を、汗をカキカキ英語でスピーチしました。まだ流暢な会話にはなっていません。

本文『Pop Culture Then and Now』の内容確認を行います。先生の質問に、あちこちから生徒の声が挙がります。



途中「make」の使い方を学び、You are my sunshine. ♪ ～～ You make me happy when skies are gray. ♪ ～。先生が小さな声でくちずさんでくれました。歌を聴きたかったです。その後、デジタル教科書を使って、Fine Artについて、葛飾北斎のThe Great Wave オーディオガイドを聴き取る練習や絵画の絵葉書選び、私の好きな絵画作品の紹介を、英語で進めていきました。

## フレンドシップ スクール

4

25~27

第1学年で、大宮中生として学年・学級の絆を深めるねらいで、群馬県吾妻郡の『ホテルコニファーいわびつ』で、2泊3日の宿泊行事を実施しました。期間中、何とか天候にも恵まれ、カレー・うどん作り、トレッキングなどの充実した体験活動プログラムを行えました。当日の生徒の様子は、『緊急連絡メール』を使用して、保護者の皆様に朝・夕に”緊急でない連絡メール”としてお知らせしました。今後の宿泊行事でも発信いたします。未登録のご家庭は、ぜひご登録ください！



## 生徒会入会式・ オリパラ講演会

4

14(土)

1校時に、体育館で2・3年生が新入生を温かく迎えながら、大宮中の生徒会活動についての説明の会がありました。本部や委員長は原稿を使わずにスピーチしていたのが立派でした。一年生は新鮮な表情で真剣に話を聞いていました。



2・3校時は、開会まで約800日のオリンピックパラリンピック東京大会を控えて、今回はパラリンピックマラソンのメダリストの伴走第一人者である中田崇志様の講演を聞きました。ご自身の生き方の体験から、障がい者とのコミュニケーション、夢をもつことの大切さを語られました。生徒の感想文を読むと、「勝負強い人になるには物事を前向きにとらえることが大切だ」というお話に共感を覚えた生徒が多かったようです。

## 道徳授業

### 地区公開講座

5

12(土)

本校の今年度の道徳授業の重点内容項目は、『生命の尊重』と『個性の伸長』です。当日は1校時に、各学級で道徳教材を使って、『命』について深く考え話し合う授業を行いました。2校時は、誕生学協会の方を講師としてお迎えして、講演会を実施しました。ヒトの最初の受精卵は0.1mmしかありません。画用紙に針で開けた穴を、光を透かして見せます。そんなに小さな存在が、35週前後で赤ちゃんに成長します。子供は自分一人で大きくなったのではなく、周囲からの愛情を一杯受けてここまで成長したこと、自信をもって生きる事を再確認しました。中学生が周囲に感謝の気持ちをもって、将来に夢や希望に向かって生きてほしいという講師のメッセージが伝わりました。その後体育館で、講演会を受けて15名ほどの保護者と教職員で、講師を囲んで車座になって懇談会をおこないました。



## 離任式

4

20(金)

当日は校務ご多用の中、神津中学校に異動された先生、福井県の中学校国語教員に転職された先生、補助教員の先生が、かけつけてくださいました。それぞれ在職中の思い出や現在の近況について、ユーモアを交えてお話しいただきました。最後に校歌に気持ちを込めて歌い、別れを惜しみました。

